

平成 27 年度

 産業施策

 商業施策

 住宅補助施策

群馬県前橋市

産業施策

商業施策

住宅補助制度



お
な
し
て

新しい価値の創造へ（H27版）

進める都市の構想

「穏やかで質感のある暮らし」が前橋らしさ！

未来へ向けたキーワード

医療・
学術コンベンション

スポーツ・
歴史文化・観光

交流拠点・
ロジスティクス

災害
バックアップ

起業天国
ベンチャーハブ

環境・
新エネルギー

ICT・
スマートシティ

6次産業化・
高付加価値化

構想実現に向けた今年1年の重点政策がコレ

平成27年度行政経営方針

市民の英知とともに、都市の魅力をつたえ創造し、発信しよう

●人口減少を見据えた「持続可能なまちづくり」へ

- 市街地総合再生計画の策定を契機とした「コンパクトなまちづくりの推進」
- 空き家の活用をはじめとする「新たな定住促進の推進」
- 産業振興ビジョンに基づく中小企業支援などオール前橋で挑戦する「力強い産業振興」
- 創業支援、新規就農支援、女性の活躍など「働く場の創出・確保」

●市民のさらなる「暮らしやすさ」の追求

- 少人数学級(35人学級)による「きめ細かな教育環境の整備」
- 5歳児就学前健康診査や基幹相談支援センター設置による「子育て保護者への支援」
- 「健康寿命の延伸」に向けた事業推進によるスマートウエルネスシティの実現
- (仮称)まえばし地域活動ポイントをはじめとする「共助によるまちづくりの推進」

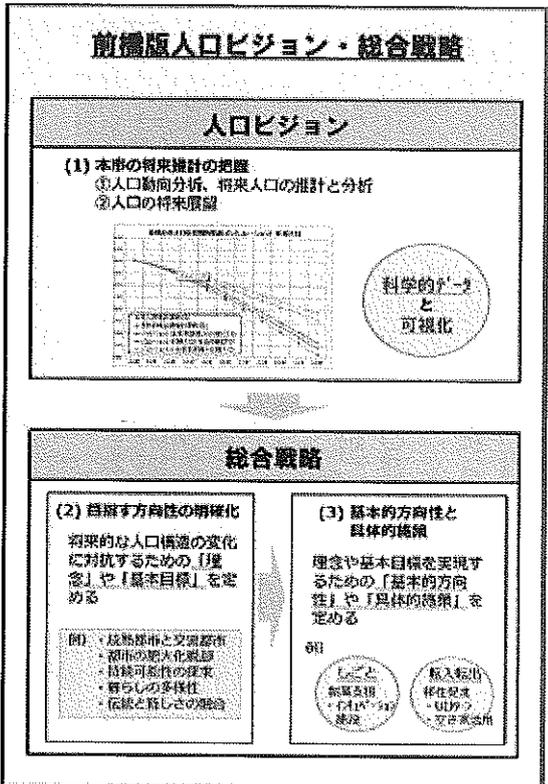
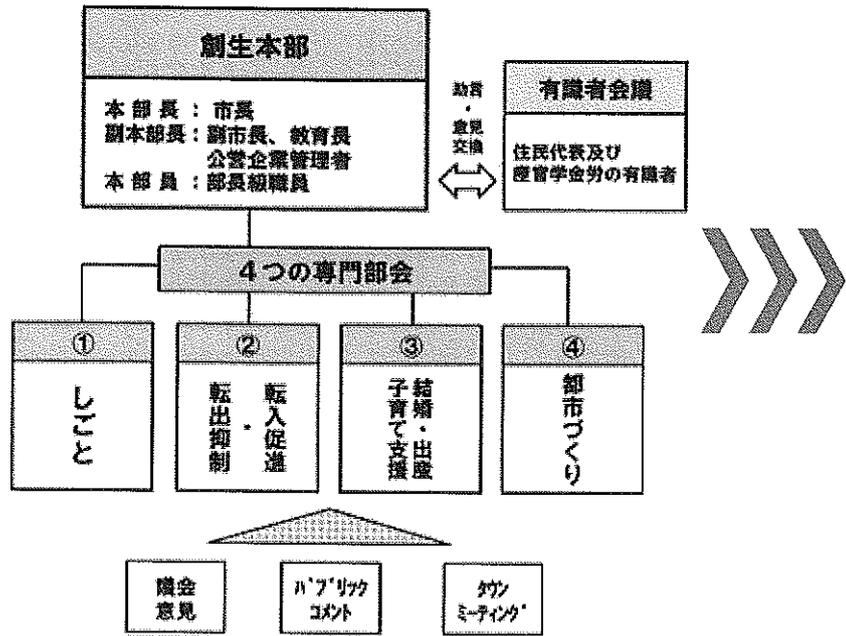
●「歴史・文化資源」を活用し、都市の魅力を創造

- 大河ドラマ「花燃ゆ」のドラマ館を拠点とする「まちなか周遊観光の推進」
- 前橋空襲70周年を契機とした前橋の歴史・文化に対する「市民意識の醸成」
- 文化振興ビジョンや近代歴史遺産の活用による「文化のまちづくり・文化の6次産業化の推進」
- 萩原朔太郎生家の移築や文学館の改修を通じた「広瀬川河畔の雰囲気づくり」

前橋も「地方創生」に力を入れます！

【県都まえばし創生本部の概要】

県都まえばし創生本部 組織図



【平成 27 年度の主な取り組み】

- 人口減少に備えた中長期の方向性
 - 人口減少社会に対応するための中長期施策の検討・立案
 - 前橋版人口ビジョン・総合戦略の策定
- 地域経済・景気浮揚策
 - まえばしプレミアム付商品券の発行
- 地元でのしごとを作る、増やす
 - 新規創業を増やすためのインキュベーション事業
 - 大型空き店舗への出店、まちなか店舗・オフィス開業への支援
 - 新製品・新技術開発支援及び「御用聞き型」企業訪問の実施
- 交流人口の増加・訪れたい都市へ
 - スポーツコミッションによる大型スポーツイベントの誘致
 - けやき並木通り・新前橋駅前におけるオープンカフェ社会実験
- 「食と農」による新しい魅力づくり
 - 「食」をテーマとする集中型イベントの開催
 - 駒寄PAにおける前橋産農畜産物のアンテナ販売
 - 農山村の豊かな自然を生かしたグリーンツーリズムのモデル実施
- 暮らしの都“住都まえばし”の機能強化
 - 全市域デマンド交通の実施、LRTなどの新交通システムの検討
 - 地域活動ポイント制度による地域活動の活性化
 - 5歳児就学前健診の対象者全員実施

